

社会基盤整備・防災対策特別委員会 記 録

1 会議の日時	<p style="text-align: right;">開 会 午前 9 時 5 9 分</p> <p>令和元年 1 2 月 1 8 日</p> <p style="text-align: right;">閉 会 午前 1 0 時 5 7 分</p>	
2 会議の場所	総務委員会室	
3 出席者	委 員	<p>委員長 猫 田 孝 副委員長 野 島 征 夫 委員 藤 墳 守 川 上 哲 也 高 木 貴 行 長 屋 光 征 若 井 敦 子 森 治 久 藤 本 恵 司 所 竜 也</p>
	執 行 部	別紙配席図のとおり
4 事務局職員	<p>係長 高口 好美 主事 野村 康太</p>	

5 会議に付した案件	
件名	審査の結果
<p>1 社会基盤整備・防災対策に関する調査について</p> <p>(1) 参考人招致 リニア岐阜県駅周辺における中津川市の取組み 参考人 中津川市リニア都市政策部長 木村研一 氏 中津川市リニア都市政策部局長 保庭正人 氏</p> <p>(2) 新県庁舎の外構等について</p> <p>2 その他</p>	

6 議事録（要点筆記）

○猫田孝委員長

ただいまから、社会基盤整備・防災対策特別委員会を開会する。本日は参考人として次第のとおり、中津川市からお二人にお越しいただいている。これよりリニア岐阜県駅周辺における中津川市の取組みと題し報告いただく。

なお、今回の執行部職員の出席については、参考人の報告内容を中心に担当する部局を中心に出席いただいている。それでは、報告をお願いします。

（説明 参考人 木村研一氏）

○猫田孝委員長

ただいまの報告に対し、質問はあるか。

○長屋光征委員

観光施策や移住定住施策に関して、中津川市として、新駅が整備される近隣の地域とどういった連携をとっているか。

○木村参考人

具体的な話はまだであるが、相模原市、甲府市、飯田市、中津川市、名古屋市の担当職員レベルで情報交換会を年2～3回開催している。共通の課題に対する情報交換や、国に共同で要望することはないか、といったことについて意見交換している。

○高木貴行委員

区画整理について、用地取得の進捗は。

○保庭参考人

区画整理は、換地処理を行うものであるため、用地取得は行わない。

○高木貴行委員

駅周辺だと用地取得するような土地もあるのではないかと。また、換地に関する地域の同意状況は。

○保庭参考人

J Rが用地取得をした残地について、一部市が取得する土地もあるが、それ以外の取得は現在のところない。換地については、地元説明会等が終了した後で事業化しているため、各論で反対ということもあるかもしれないが、地域の同意を得ながら事業を進めている。

○高木貴行委員

静岡県知事が色々と発言されているが、2027年のリニア開業は難しいのではないかと。中津川市の意見は。

○木村参考人

静岡県とJ Rの問題に意見を言う立場にはないが、計画通り開業することを願っており、また2027年に開業することを前提に事業を進めている。

○長屋光征委員

静岡県で着工できていないことについて、古田知事は何かコメントしているのか。

○幸畑公共交通課長兼リニア推進室長

正式なコメントはしていないが、県としての考え方は、中津川市と同じである。現在、静岡県とJRと国交省が協議をしている段階であり、それについて特にコメントするものではなく、2027年開業を目指して、スピード感をもって調整していただきたいという考え方である。

○長屋光征委員

国に対して早急に今の問題を解決してほしいという要望はしているのか。

○幸畑公共交通課長兼リニア推進室長

沿線都道府県で構成する全国同盟会から、計画通り進むようにと要望している。

○川上哲也委員

過去、新幹線でも開通の効果が色々と謳われていたが、実際は思ったほどではなかったという地域が全国にあると思う。リニアの効果を確実に地域にもたらすために特に留意している部分はあるか。

○木村参考人

何件か視察を行うなかで、大切なのは観光振興、産業振興、移住定住だと考えており、しっかり取り組んでいきたい。ただし、市単独で事業を行うことが難しい分野であり、県に協力してもらいながら広域的に取り組むたい。効果も市だけで引き出せるものではないため、県に協力いただきながらエリア全体で進めていきたい。

○森治久委員

土地区画整理にかかる総事業費は。またそれぞれの地権者の減歩率は。

○木村参考人

総事業費は概算で85億円である。うち26億円を国の社会資本整備総合交付金でまかなう予定。県からの支援についても、今後相談させていただきたいと考えている。また、減歩率は3割ほどにしたいと考えている。

○高木貴行委員

駅周辺の土地利用イメージでは、マンションやホテル、商業地などが想定されているが、業者は2027年の開業を前提に入ってくるのではないか。もし2027年に開業できなかった場合、こういった開発に関する責任はとれるのか。

○長屋光征委員

高木委員の意見も理解できるが、後ろ向きに事業を進めることはできない。

○木村参考人

現在の計画では、2027年に区画整理がようやく間に合っているような想定である。もし仮に開業が遅れた場合は、区画整理の次の段階として、企業誘致等に着手することもあり得る。

○猫田孝委員長

区画整理は完了していても、2027年にホテルや商業施設が来ているとは限らないということ。

○藤墳守委員

リニア開業は、観光に対してはそれなりの効果をもたらすと思うが、農業や林業など、地域の産業についてはどうか。

○木村参考人

農業については、駅の中や周辺で特産品の販売を行うことを考えている。林業についても、実際に山を見ていただいて、東濃ヒノキなどの素材の素晴らしさを確認してもらい、活用してもらおうきっかけにできないかと考えている。

○藤墳守委員

東海道新幹線が開通した際、羽島市の対応が遅かったのではないかと考えている。産業振興は中津川市の熱の入れ方で変わってくる。頑張ってもらいたい。

○猫田孝委員長

質問等も尽きたようなので、報告については終了する。続いて、その他報告として新庁舎の外構等について執行部より報告がある。

(説明 市橋総務部次長)

○猫田孝委員長

ただいまの説明に対し、質問はあるか。

○長屋光征委員

緑地化をする中で、県の木であるイチイの植栽は行わないのか。

○渡辺県庁舎建設課長

植栽したいと考えているが、イチイは日射に弱い樹種であるため、大きな木の陰になるように植えるなど、植え方に気を付ける必要があると考えている。

○長屋光征委員

駐車場の緑地化は結構だが、除草などによってランニングコストの増にならないか。

○渡辺県庁舎建設課長

景観維持のためにコストは増えると思うが、できるだけランニングコストを縮減できるような形での整備を考えていきたい。

○長屋光征委員

噴水は何故なくすのか。

○渡辺県庁舎建設課長

噴水は節水やメンテナンスコストなどを総合的に考えて廃止することとした。

○長屋光征委員

噴水の跡地はどのように活用するのか。

○渡辺県庁舎建設課長

今後の検討となる。

○猫田孝委員長

どのような樹木を残すのか。

○渡辺県庁舎建設課長

サクラが中心となるが、公園内の樹木など残せるものは残したいと考えている。

○高木貴行委員

人工芝でも見栄えのいい商品ができてきているが、設置は検討しているのか。

○渡辺県庁舎建設課長

経費や景観面も考慮しながら検討していく。

○猫田孝委員長

事業費はいくらか。

○渡辺県庁舎建設課長

公園、道路を含めた外構関係で25億円を想定している。

○長屋光征委員

夏の県庁舎では、冷房が稼働する時間が非常に短いのではないかと。執務時間内に冷房が止められ、暑い中、県の職員が働いていると聞いたが、働き方改革の流れの中で、せめて18時頃まで冷房を稼働させないと執務に悪影響が出ると思うが、現在の状況は。

○高橋管財課長

以前冷房は17時15分までとなっていたが、18時15分まで延長した。今年度は職員からの要望もあり、途中から19時まで冷房を稼働するよう対応した

○長屋光征委員

使っていない部屋まで空調をかけることは無駄であり、新県庁舎では部屋ごとに空調管理できるような仕組みなども考えていってほしい。

○渡辺県庁舎建設課長

現庁舎の課題も踏まえながら、効率的な運用について考えていきたい。

○藤墳守委員

現庁舎は全館空調なのか。

○渡辺県庁舎建設課長

現庁舎は東西のエリアに分けて空調管理している。新県庁舎では、いくつかのエリアに分けて空調管理していくよう考えている。

○猫田孝委員長

質問等も尽きたようなので、その他報告について終了する。以上で本日の議題は終了したが、この際、他に意見等あるか。

(「なし」の声あり)

○猫田孝委員長

意見もないようなので、これをもって、本日の委員会を閉会する。

社会基盤整備・防災対策特別委員会

委員長

社会基盤整備・防災対策特別委員会配席図

令和元年12月18日
午前10時から
総務委員会室

				海蔵 防災情報管理監	森 議事事務局 総務課長	三宅 議事事務局 管理調整監
--	--	--	--	---------------	--------------------	----------------------

広瀬 砂防課長	川瀬 下水道課長	岡田 水道企業課長	伊藤 住宅課長	川嶋 建築指導課長	広瀬 消防課長	宮前 危機管理政策課 山岳遭難・ 火山対策室長	篠田 管財課 財産活用企画監	本多 管財課 県有施設管理室長
------------	-------------	--------------	------------	--------------	------------	----------------------------------	----------------------	-----------------------

鈴木 河川課長	飯島 道路維持課長	藤井 道路建設課長	後藤 財政課長	渡辺 危機管理政策課長	岩田 防災課長	高橋 管財課長	片岡 県庁舎建設課 県庁舎開設調整監	長井 県庁舎建設課 県庁舎建設管理監
------------	--------------	--------------	------------	----------------	------------	------------	--------------------------	--------------------------

	小野 都市整備課長	幸畑 公共交通課長 兼リニア推進室長	湯澤 都市公園整備局長	横山 総務部長	富田 総務部次長	市橋 総務部次長 (県庁舎建設担当)	酒向 総務部参事	渡辺 県庁舎建設課長
--	--------------	--------------------------	----------------	------------	-------------	--------------------------	-------------	---------------

入口側

所委員	○
森(治)委員	○
長屋委員	○
川上委員	○
野島副委員長	○

○	藤本委員
○	若井委員
○	高木委員
○	藤墳委員
○	猫田委員長

○	参考人
○	

スクリーン

pc